

平成 21 年度 電気規格調査会 事業報告
(自平成 21 年 4 月 1 日～至平成 22 年 3 月 31 日)

1. 部会・委員会の新設・解散（JIS 制定・改訂委員会を除く）

(1)新設した標準化委員会

1)標準化委員会の新設

・なし

2)標準特別委員会の新設

- ・送電用鉄塔設計標準特別委員会[H21/8]
- ・エポキシ樹脂ブッシング（屋内用）標準特別委員会[H21/4]
- ・パルス静電応力法による空間電荷分布測定の校正法標準特別委員会[H21/4]

(2)解散した部会・委員会

1)部会・標準化委員会の解散

・なし

2)特別委員会の解散

- ・JEC-0222「標準電圧」改訂作業[H22/3]

2. 会 合 数

(1)会議種別会合数

規格委員総会	1 回
規格役員会	6 回
政策委員会	6 回
表彰委員会	1 回
部会	28 回
標準化委員会（標準特別委員会、 IEC 国内委員会を含む）	163 回
JIS 原案作成委員会	7 回
合 計	212 回

(2)部会別会合数

電気一般	9 回
計測制御通信安全	31 回
電気機器	30 回
パワーエレクトロニクス	37 回
原動機	4 回
送配電	31 回
電気材料	26 回
電線・ケーブル	5 回
電磁環境	25 回
合 計	198 回

3. JEC 規格および電気専門用語集の制定・改訂状況

(1) 制定・改訂，廃止および確認

[改訂]

- ・ JEC-0222(2009) 標準電圧 {H21/9 承認}
- ・ JEC-6147(2010) 電気絶縁システムの耐熱クラスおよび熱的耐久性評価 {H22/1 承認}
- ・ JEC-2500(2010) 電力用保護継電器 {H22/3 承認}

[追補]

- ・ JEC-2130(2000) 「同期機」追補 1 {H21/5 承認}
- ・ JEC-2137(2000) 「誘導機」追補 1 {H21/5 承認}
- ・ JEC-2410(1998) 「半導体電力変換装置」追補 2 {H22/1 承認}
- ・ JEC-2440(2005) 「自励半導体電力変換装置」追補 1 {H22/1 承認}

[廃止]

- ・ なし

(2) 制定・改訂中

(電気一般)

- ・ JEC (内規) 規格票の様式の改訂案

(保護リレー装置)

- ・ JEC-2501(XXXX) 保護継電器用電磁両立性試験
- ・ JEC-2502 「デジタル演算形保護継電器の A/D 変換部」の制定案

(電力用変圧器)

- ・ JEC-2200-1995 「変圧器」の改訂案

(開閉装置)

- ・ JEC-2300-1988 「交流遮断器」の改訂案

(ヒューズ)

- ・ JEC-2330-1986 「電力ヒューズ」の改訂案

(パワーエレクトロニクス)

- ・ JEC-2410-1998 「半導体電力変換装置」の改訂案
- ・ JEC-TR 「パワー半導体モジュールの適用法」の制定案
- ・ JEC-xxxx 「可変速駆動システムについての安全規格」の制定案

(架空送電線路)

- ・ JEC-127 「送電用支持物設計標準」の改訂案

(絶縁協調)

- ・ JEC-0102-1994 「試験電圧標準」の改訂案

(高電圧試験方法)

- ・ JEC-0401-1990 「部分放電測定」の改訂案
- ・ JEC-xxxx 「高電圧試験法一般」及び JEC-xxxx 「高電圧試験用測定システム」の制定案
(JEC-0201 「交流電圧絶縁試験」, JEC-0202 「インパルス電圧・電流試験一般」, JEC-213 「インパルス電圧電流測定法」) を統廃合する後継規格の制定)
- ・ JEC-xxxx 「インパルス電圧・電流波形パラメータの算定方法」の制定案
- ・ JEC-TRxxxx 「デジタルレコーダ性能試験の具体的実施方法 (指針)」の制定案

(電気材料)

- ・ JEC-TR 「パルス静電応力法による空間電荷分布測定の方法」の制定案

(電線・ケーブル)

- ・ JEC-3404-1995 「アルミ電線」、JEC-3405-1995 「イ号アルミ合金電線」及び JEC-3406-1995 「耐熱アルミ合金電線」の改訂案

(電磁両立性)

- ・ JEC-TRxxxx 「静電気放電イミュニティ試験に関連した SC77B 国内委員会ラウンドロビン調査結果」の制定案

4. 日本工業標準規格 (JIS) に係わる審議

工業標準化法 (第 12 条) に基づき、自発的な工業標準原案 (JIS 原案) の制定・改正や国際標準との整合性を図るための JIS 原案の審議を継続。原案審議完了：4 件

- ・ JIS C 4003 「電気絶縁材料の耐熱クラス及び耐熱性評価 (IEC 60085)」：改正
- ・ JIS C 61000-3-2 「電磁両立性－第 3－2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器) (IEC 61000-3-2)」：改正
- ・ JIS C xxxxx 「固体電気絶縁材料－熱的耐久性の試験方法 第 1 部 劣化手順及び試験結果の評価 (IEC 60216-1)」：制定
- ・ JIS C xxxxx 「固体電気絶縁材料－熱的耐久性の試験方法 第 2 部 熱的耐久特性評価指標の選択指針 (IEC 60216-2)」：制定

5. IEC 活動状況

電気学会が担当している IEC (International Electrotechnical Commission: 国際電気標準会議) 国内委員会の数は、3 月 31 日現在で、TC (Technical Committee: 専門委員会) が 31, SC (Subcommittee: 分科委員会) が 13 である。これらの国内委員会の平成 21 年度の到着文書数は 1,547 件の中で日本としての回答が必要な文書 370 件 (※) に対して国際回答原案を審議・回答した。また国際会議への出席は 88 回 (同時に複数の委員会開催でも 1 回で算出)、出席者は延べ 232 名であった。

※国際回答内訳 NP : 18, WD : 0, CD : 32, CDV : 48, F D I S : 23, その他 : 249

(1) IEC 規格への日本規格提案, ならびに日本意見の反映の推進

① IEC/TC106 「人体ばく露に関する電界, 磁界及び電磁界の評価方法」において低周波委員会電力線 WG を中心にして平成 16 年度より進めていた, 日本提案による国際標準案件である「IEC 62110 電力線近傍電界磁界測定法」が平成 21 年 9 月に IS として可決された。

② UHV 送変電技術に関する日本規格提案

- ・ IEC SB1 による UHV 関連規格開発に関する勧告を受けた, SB1 国内分科会の協力要請に基づき, 各 TC, SC 国内委員会間を横断的に活動し, UHV 関連規格開発を推進することを目的とした UHV 国際標準化委員会の活動を平成 17 年度より継続。
- ・ 変圧器, 開閉装置, 避雷器, がいし等, 個々の機器規格については, CIGRE と共同することにより推進しており, JICCG を立ち上げ CIGRE で取り纏める技術報告に基づき IEC にて国際標準化を図ることとし, 両国際委員会に UHV 国際標準化委員会委員が中

心となって参画。

- ・ IEC/TC8「電力供給に関わるシステムアспект」において、UHV(1100kV)を反映した IEC 60038 標準電圧が平成 21 年 5 月に IS として可決された。
- ・ IEC/TC28「絶縁協調」において、日本の低減電圧を含んだ試験電圧値を反映した IEC 60071-1 試験電圧標準が平成 21 年 10 月に IS として可決された。

③電気絶縁材料に関する国際標準化

- ・ TC112(電気絶縁材料とシステムの評価と認定)における規格メンテナンスにおいて WG2、WG7、WG8 の 3 つの WG にコンベナーを派遣している。また WG3、WG6 及び WG8 傘下の 3 つプロジェクトチームは、日本主導で活動継続中。

(2)電気学会の IEC 国際役員職務は次のとおり。

[17 の要職に就任 (15 名)]

- ・ Chairman(国際議長) : 1 名 (IEC/TC77 「電磁両立性」)
- ・ Secretary(国際幹事) : 1 名 (IEC/SC36C 「変電所用がいし」)
IEC/SC36C/MT 9 (Convenor) を兼任
- ・ Convenor (国際主査) : 11 名
 - IEC/TC4/WG30 「水車」 *新規
 - IEC/TC14/MT60076-3 「電力用変圧器」 *新規
 - IEC/TC22/MT 3 「パワーエレクトロニクス」
 - IEC/SC22F/MT9 「送配電システム用パワーエレクトロニクス」
 - IEC/SC36C/MT 9 「変電所用がいし」
 - IEC/TC68/WG5 「磁性合金および磁性鋼」
 - IEC/TC77/JTF MU 「電磁両立性」
 - IEC/SC77B/MT12 「電磁両立性高周波現象」
 - IEC/TC112/WG 2 「電気絶縁材料とシステムの評価と認定」
 - IEC/TC112/WG 7 「電気絶縁材料とシステムの評価と認定」
 - IEC/TC112/WG 8 「電気絶縁材料とシステムの評価と認定」
- ・ Project Leader(プロジェクトリーダー) : 2 名
 - IEC/SC17A/PT48 「高圧開閉装置及び制御装置」 *新規
 - IEC/TC106/PT62110 「人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法」

(3)国際会議の日本開催

IEC/TC の総会 (プレナリー) および WG/PT/MT の日本開催 : 7 回

- ・ TC37 避雷器/MT4 平成 21 年 11 月 15,16 日 東京
- ・ TC4 水車/WG30 平成 22 年 3 月 24,25 日 東京
- ・ TC77 電磁両立性/JTF MU 平成 21 年 4 月 1 ~ 3 日 東京
- ・ SC17A 高圧開閉装置及び制御装置 PT48 (2 次アーク消弧用接地開閉器の規格審議)
平成 21 年 6 月 3,4 日 川崎
平成 21 年 9 月 16,17 日 東京
- ・ TC106 人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法 総会
平成 21 年 10 月 6,7 日 東京

・TC22(SC22E・SC22F・SC22G・SC22H) パワーエレクトロニクス 総会
平成 21 年 11 月 9～13 日 東京

6. IEC 文書の審議状況

平成 21 年度の審議状況は、次の通りである。

国際回答原案審議数 370 件

[内訳] NP : 18, WD : 0, CD : 32, CDV : 48, F D I S : 23, その他 : 249

国内委員会	名 称	到着 文書数	回答数 []は要回答数*1
IEC/TC 2	回転機	60	21[21]
IEC/TC 4	水車	10	1[1]
IEC/TC 8	電力供給に関わるシステムアспект	23	7[7]
IEC/TC10	電気機器に用いる流体	50	9[9]
IEC/TC11	架空送電線路	7	0[0]
IEC/TC13	電力量計測・負荷制御装置	4	2[2]
IEC/TC14	電力用変圧器	36	10[10]
IEC/TC15	絶縁材料	78	27[27]
IEC/TC17	開閉装置及び制御装置	6	3[3]
SC17A	高圧開閉装置及び制御装置	51	18[18]
SC17C	高圧開閉装置及び制御装置組立品	22	8[8]
IEC/TC22	パワーエレクトロニクス	27	7[7]
SC22E	安定化電源装置	14	3[3]
SC22F	送配電システム用パワーエレクトロニクス	42	14[14]
SC22G	可変速電気駆動システム	12	4[4]
SC22H	無停電電源システム (UPS)	13	4[4]
IEC/TC27	工業用電気加熱装置	54	11[11]
IEC/TC28	絶縁協調	7	3[3]
IEC/TC32	ヒューズ	1	1[1]
SC32A	高電圧ヒューズ	13	2[2]
IEC/TC33	電力用コンデンサ	13	5[5]
IEC/TC36	がいし	9	5[5]
SC36A	ブッシング	9	1[1]
SC36B	架空線路用がいし	1	1[1]
SC36C	変電所用がいし	0	0[0]
IEC/TC37	避雷器	7	2[2]
IEC/TC38	計器用変成器	22	6[6]
IEC/TC42	高電圧試験方法	19	5[5]
IEC/TC57	電力システム管理および関連する情報交換	62	26[26]
IEC/TC66	計測、制御および研究用機器の安全性	18	8[8]

IEC/TC68	磁性合金および磁性鋼	26	5[5]
IEC/TC73	短絡電流	3	0[0]
IEC/TC77	電磁両立性	22	5[5]
SC77A	低周波現象	40	8[8]
SC77B	高周波現象	51	14[14]
SC77C	高電磁界過渡現象	13	2[2]
IEC/TC78	活線作業	54	17[17]
IEC/TC85	電磁気量計測器	12	6[6]
IEC/TC95	メジャリング継電器及び保護装置	8	3[3]
IEC/TC106	人体ばく露に関する電界、磁界及び電磁界の評価方法	28	7[7]
IEC/TC109	低圧系統内機器の絶縁協調	7	3[3]
IEC/TC112	電気絶縁材料とシステムの評価と認定	25	9[9]
IEC/TC114	海洋エネルギー(波力・潮力変換)	22	7[7]
IEC/TC115	100kV を超える高電圧直流送電システム	22	5[5]
国内委員会 計		1017	370[370]
共通・その他(SMB, C, ACOS 他)		530	—
合 計		1547	—

注) *1: 要回答文書は以下のとおり

CDV: 投票用委員会原案(Committee Draft for Vote)

FDIS: 最終国際規格案(Final Draft International Standard)

NP: 新業務項目提案(New work item Proposal)

CD: 委員会原案(Committee Draft)

DC: コメント用審議文書(Document for Comments)

DTS: 技術仕様書原案(Draft Technical Specification)

DTR: 技術報告書原案(Draft Technical Report)

Q: 質問票(Questionnaire)

AC: 事務連絡文書(Administrative Circular) 回答要求がある場合のみ

7. IEC 国際会議出席者

平成 21 年度中に開催された IEC/TC,SC 国際会議への出席者は次表の通りである。

会議名	開催地	開催日(期間)	出席人数
TC38/WG37	マドリッド(スペイン)	09/11/2, 3	2名
TC38/Workshop	マドリッド(スペイン)	09/11/4	1名
TC38/国際会議	マドリッド(スペイン)	09/11/5, 6	3名
TC57/WG10	ウィーン(オーストリア)	09/6/15-19	2名
TC57/WG13 Meeting	パリ(フランス)	09/10/21-23	1名
TC57/WG10	ビルバオ(スペイン)	09/12/2-6	2名
TC57/WG10 Meeting	フロリダ(アメリカ)	10/3/15-19	2名
TC95/MT4	ロンドン(イギリス)	09/4/27-30	2名
TC95/MT2	ストックホルム(スウェーデン)	09/6/16, 17	1名

TC95/MT4	キスタ (スウェーデン)	09/9/1-4	2名
TC57/WG10	アーリントン (アメリカ)	09/9/16	1名
TC95/MT2	ベルリン (ドイツ)	10/2/24-26	1名
TC37/MT10	セントピーターズバーグ (アメリカ)	09/5/17, 18	2名
TC37/MT4	セントピーターズバーグ (アメリカ)	09/5/19, 22	2名
TC37/MT4 会議	川崎 (日本)	09/11/15, 16	9名
TC37/MT10	バーテンバーグ (スイス)	10/3/25, 26	2名
TC14/MT5 会議	ロズリン (アメリカ)	09/11/16, 17	1名
TC14/MT60076-3	ロズリン (アメリカ)	09/11/17, 18	3名
TC14 総会	ロズリン (アメリカ)	09/11/19, 20	2名
TC14/MT6 会議	ミラノ (イタリア)	10/1/12, 13	1名
TC14/MT60076-3	ロンドン (イギリス)	10/1/25-27	3名
TC14/MT5 会議	ロンドン (イギリス)	10/1/28, 29	1名
TC42/WG19 会議	チューリッヒ (スイス)	10/3/3, 4	1名
TC14/MT60076-3	パリ (フランス)	10/3/30, 4/1	3名
SC17A/PT48	東京 (日本)	09/6/3, 4	11名
SC17A/PT48	東京 (日本)	09/9/26, 27	12名
SC17A/PT48	アーネム (オランダ)	09/12/8, 9	3名
SC17A/MT36&TF	チューリッヒ (スイス)	09/9/21-23	3名
SC17A/MT36&TF	ベルリン(ドイツ)	10/2/23, 24	3名
SC17A/MT28	リヨン (フランス)	09/9/17, 18	1名
SC17A/MT28	ルドビカ (スウェーデン)	09/12/10, 11	1名
SC17A/MT28	ベルリン (ドイツ)	10/2/15, 16	1名
SC17A/PT43	ベルリン (ドイツ)	09/11/24, 25	1名
SC17A/MT49	ベルリン (ドイツ)	09/9/2, 3	1名
SC17A/MT49	マンハイム (ドイツ)	09/11/19, 20	1名
SC17A/MT49	ルドビカ(スウェーデン)	10/2/11, 12	1名
SC17A/MT34	ベルリン(ドイツ)	09/4/23, 24	1名
SC17C/MT16	ベルリン (ドイツ)	09/4/23, 24	1名
SC17C/MT16	チューリッヒ (スイス)	09/10/21-22	1名
TC2 総会	St. Petersburg (ロシア)	09/6/3	2名
TC2/WG12	St. Petersburg (ロシア)	09/6/4	2名
TC2/WG28	St. Petersburg (ロシア)	09/6/1, 2	2名

TC2/WG27	パリ (フランス)	09/6/23	2名
TC2/MT10	パリ (フランス)	09/6/24, 25	2名
TC2/WG29	パリ (フランス)	09/6/26	2名
TC22 本会議	東京 (日本)	09/11/13	8名
TC22/MT3	東京 (日本)	09/11/12	2名
TC22/PT6	ヘルシンキ(フィンランド)	09/6/29-7/1	1名
TC22/PT6	東京 (日本)	09/11/9	1名
SC22E 本会議	東京 (日本)	09/11/12	2名
SC22F 本会議	東京 (日本)	09/11/10-12	4名
SC22F /WG19	東京 (日本)	09/11/10	1名
SC22F/TC115 /JWG1	ストックホルム (スウェーデン)	10/3/1-3	1名
SC22G 本会議	東京 (日本)	09/11/11, 12	2名
SC22G/MT7	メコン (アメリカ)	09/5/13-15	2名
	東京 (日本)	09/11/9, 10	2名
SC22G/WG11	フランクフルト (ドイツ)	09/6/22	1名
TC4	ローザンヌ (スイス)	9/10/5-7	7名
TC4/JWG1	ローザンヌ (スイス)	09/10/4, 5	1名
TC4/WG14	ローザンヌ (スイス)	09/10/4	1名
TC4/WG18	ローザンヌ (スイス)	09/10/4	1名
TC4/WG30	モントリオール (カナダ)	09/4/27	3名
TC4/WG30	ローザンヌ (スイス)	9/10/3, 4	4名
TC4/WG30	東京 (日本)	10/3/24-25	8名
TC4/WG23/MT31	ローザンヌ (スイス)	10/2/11, 12	1名
TC114/PT62600-3-1	ロンドン (イギリス)	09/12/8, 9	1名
TC114/PT62600-3-2	ロンドン (イギリス)	09/12, 9, 10	1名
TC8/WG1 (用語)	ソウル (韓国)	09/11/9	3名
TC8/WG2	ソウル (韓国)	09/11/9	3名
TC8/WG3	ソウル (韓国)	09/11/9, 10	3名
TC36/WG11	ケープタウン(南アフリカ)	09/8/22	1名
TC36/WG12	ダーバン(南アフリカ)	09/9/1	1名
TC36/MT15	プラハ (チェコ)	09/10/22, 23	2名
SC36B/MT10	クルージュ(ルーマニア)	09/10/27	2名
SC36C/PT62231-1	クルージュ(ルーマニア)	09/10/27	2名
TC36/WG12	クルージュ(ルーマニア)	09/10/29	2名

TC42/MT04	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/14	4名
TC42/MT16	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/14	3名
TC42/MT07	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/14	3名
TC42/MT18	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/14	1名
TC42/WG12	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/15	5名
TC42/WG19	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/15	4名
TC42/MT03	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/16	7名
TC42/MT17	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/16	4名
TC42 総会	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/17, 18	7名
TC42/WG14	ウィーン (オーストリア)	09/10/13	1名
TC42/MT17	ウィーン (オーストリア)	09/10/14	1名
TC42/WG19	チューリッヒ (スイス)	10/3/4, 5	2名
TC78/WG14	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/7, 8	3名
TC78 総会	ヘルシンキ (フィンランド)	09/9/10, 11	3名
TC115 総会	北京 (中国)	09/522, 23	2名
SC22F/TC115/JWG1	ストックホルム (スウェーデン)	10/3/ 1-3	1名
SB1 JICCG	ストックホルム (スウェーデン)	09/8/31	4名
SG2 第2回	ストックホルム (スウェーデン)	09/9/2	4名
SG2 第3回	北京 (中国)	10/3/9	2名
TC10 会議	イタリア(ミラノ)	09/9/14	4名
TC15 /MT10	ロンドン (イギリス)	09/5/20	2名
TC15/ WG9	ロンドン (イギリス)	09/5/20	4名
TC15 総会	ロンドン (イギリス)	09/5/20	6名
TC68/WG2	ロンドン (イギリス)	09/10/26	4名
TC68/JWG/WG1	ロンドン (イギリス)	09/10/27	3名
TC68 MT3	ロンドン (イギリス)	09/10/27	1名

TC68/WG4	ロンドン (イギリス)	09/10/27	1名
TC68/WG5	ロンドン (イギリス)	09/10/27	1名
TC68 総会	ロンドン (イギリス)	09/10/28	5名
TC112 総会	ミラノ (イタリア)	09/9/11	5名
TC112/WG1 ミラノ会議	ミラノ (イタリア)	09/9/7	5名
TC112/WG2	ロンドン (イギリス)	09/5/6	1名
TC112/WG2	ロスキレ (デンマーク)	09/5/26, 27	1名
TC112/WG3	パリ (フランス)	09/6/23	1名
TC112/WG3	ミラノ (イタリア)	09/9/8	4名
TC112/WG4	ミラノ (イタリア)	09/9/7	1名
TC112/WG5	ミラノ (イタリア)	09/9/7	1名
TC112/WG6	ミラノ (イタリア)	09/9/9, 10	3名
TC112/WG7	ミラノ (イタリア)	09/9/7	3名
TC112/WG8 ミラノ会議	ミラノ (イタリア)	09/9/8	3名
TC112 ミラノ会議	ミラノ (イタリア)	09/9/7-11	2名
TC77 総会	リヨン (フランス)	09/9/25	6名
TC77/WG13	エルランゲン (ドイツ)	09/5/5-7	1名
TC77/WG13	サタパハラ(アメリカ)	09/10/13-15	1名
TC77/JTF MU	東京 (日本)	09/4/1-3	2名
TC77/JTF MU	オストホーフエン (ドイツ)	09/9/16-18	3名
TC77/JTF MU	ペナン (マレーシア)	10/3/	2名
SC77A 総会	リヨン (フランス)	09/9/21, 22	2名
SC77A/WG1	パリ (フランス)	09/6/15-19	4名
SC77A/WG8	パリ (フランス)	09/9/17, 18	1名
SC77APT61000-3-15	リヨン (フランス)	09/9/22	1名
SC77A/WG9	パリ (フランス)	10/3/3	1名

SC77B	リヨン (フランス)	09/9/24	1名
SC77B/WG10	スコットランド (イギリス)	09/5/18-21	1名
SC77B/MT12	ジュノー (アメリカ)	09/7/13-17	2名
SC77B JTF -TEM	オースティン (アメリカ)	09/8/16	1名
SC77B WG10	Macungie (アメリカ)	09/11/2-6	1名
SC77B MT12	ブエノスアイレス (アルゼンチン)	10/1/11-15	2名
SC77B JTF-FAR	ポートランド (アメリカ)	10/3/16-18	1名
SC77C 総会	リヨン (フランス)	09/09/23	1名
SC77C/PT	リヨン (フランス)	09/09/21-22	1名
TC106 総会	東京 (日本)	09/10/7	16名
TC106 WG4	東京 (日本)	09/10/6	7名
TC106 PT62232	東京 (日本)	09/10/8	6名
TC106 PT62209MT1	ダボス(スイス)	09/6/22-24	1名
TC106 PT62209MT1	ヘルシンキ(フィンランド)	09/9/8-10	2名
TC106 PT62209MT1	リオデジャネイロ (ブラジル)	09/11/30-12/2	2名
TC106 PT62209MT1	ニューベリー(イギリス)	10/3/22-24	2名

8. JEC 活動の運営改善と活性化の推進および顕彰

- ・「JEC のあり方について-活性化方策に対する提言」に対する具体的な施策として「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」を策定し、新分野、新技術に対応するために政策委員会をはじめとした関連する組織の役割明確化、部会の再編成（電磁環境部会、パワーエレクトロニクス部会の設置 ほか）、インターネットホームページや学会誌等の活用や説明会の開催による広報活動の充実など、具体的な活動を継続
- ・事業維持委員会費を原資とする IEC 国際会議出席旅費支援制度を継続実施
- ・電気規格調査会表彰制度に基づき、電気規格調査会功績賞、功労賞の表彰を実施

(1) 「電気規格調査会活性化方策についてのアクションプラン」の具体実施

① 広報活動の充実

[JEC ホームページの充実]

- ・ J E C パンフレットの更新
- ・情報交換の場（JEC 関係者限定）の部会別掲示板の設置
- ・ JEC 新刊案内のメーリング発信の実施

[電気学会部門大会における規格に関する座談会など実施]

- ・電気学会電力・エネルギー部門大会での、テクニカルレポート「ポリマー形避雷器」JEC-TR-23002-2008の説明会の開催
- ・電気学会産業応用部門大会でのパワーエレクトロニクス関連規格のシンポジウムの実施

- ・電子・情報・システム部門大会での、IEC/TC57標準化動向などに関する企画セッションの開催

[JEC 設立 100 周年行事開催の検討]

- ・1910年2月 JEC 設立から 100 周年を迎えることに起因した標準化活動の理解促進に向けた広報活動の実行計画の策定に着手

②規程類（内規）の整備

- ・電気規格調査会規程の改訂（H21年7月規格委員総会決定，同9月理事会承認）
- ・JEC 規定（内規）体系の再構築（JEC の有効性確認結果の取扱い方法の明確化他）

(2)IEC 国際会議出席旅費支援の継続推進

- ①事業維持委員会費を原資とする国際会議出席旅費支援を継続（平成 21 年度：延べ 4 名）
- ②IEC 国際会議の日本開催補助制度を新たに導入（平成 22 年 3 月理事会承認）

(3)電気規格調査会表彰

1)功績賞

井上博史氏 IEC/SC77A 国内委員会より推薦

電磁両立性およびパワーエレクトロニクス分野における発展・向上と標準化推進に関し わが国の中心的存在として活躍

増田博之氏 可変速駆動システム標準化委員会より推薦

電動機 電力変換装置 およびそれらで構成される駆動システム技術分野の発展・向上と標準化推進に関し わが国の中心的存在として活躍

2)功労賞

高須和彦氏 がいし標準化委員会より推薦

がいしおよびブッシングに関する技術の発展・向上とその標準化推進に関し わが国の中心的存在として長年に亘り多大な貢献

山野芳昭氏 電気材料部会より推薦

電気絶縁材料に関する試験 測定および評価方法に関する技術の発展・向上とその標準化推進に関し わが国の中心的存在として長年に亘り多大な貢献

3)活動特別賞

圧延機用交流電動機の規格化（テクニカルレポート）調査専門委員会

電気学会調査専門委員会での活動を標準化した，交流可変速電動機に関する電気規格調査会テクニカルレポート「圧延用交流可変速電動機」を制定

4)経済産業省産業技術環境局長表彰 [外部団体の表彰]

(国際標準化貢献者表彰)

増田博之氏 SC22G 可変速電気駆動システム国内委員会 幹事

豊田充氏 SC17A 高圧開閉装置及び制御装置国内委員会 幹事

ゲオルク ヘデリッヒ氏 TC77 電磁両立性国内委員会 委員

(国際標準化奨励者表彰)

村山潔氏 TC8 電力供給に関わるシステムアスペクト(標準電圧)国内委員会 幹事

5)IEC(国際電気標準会議)1906 賞 [外部団体の表彰]

鈴木良博氏 TC36 がいし国内委員会 幹事

6)IEC 活動推進会議(APC)議長賞(国際議長の推薦により表彰) [外部団体の表彰]

(APC)議長賞特別賞

雪平謙二氏：IEC/SC77A 電磁両立性低周波現象国内委員会 委員長

(APC)議長賞

高橋裕二氏：IEC/SC17C 高圧開閉装置及び制御装置組立品国内委員会 幹事

IEC/SC17C/MT16 国際委員, IEC/SC17C/MT34 国際委員

(APC)IEC 活動推進会議からの感謝状贈呈

戸田弘明氏：前 (社)電気学会 標準化推進室 室長

9. 国内外の標準化機関との協力および連携

- ・UHV 国際標準化に向けて CIGRE と共同し規格審議を推進

SB1 分科会からの協力要請に対応し設置した UHV 国際標準化委員会を中心にして、JICCG(Joint IEC-CIGRE Coordination Group)によって、技術分野ごとの UHV 関連規格開発を推進

- ・経済産業省や日本規格協会による「国際標準化活動アクションプラン」に基づく、IEC 審議団体への各種支援制度を活用して、円滑な国際標準化活動に寄与

(JEC が担当する国内委員会：3 1 TC, 1 3 SC)

①国際業務支援制度の活用

(H21 年度：国際議長 TC77, 国際幹事 SC36C)

②IEC 重点 TC 国際会議出席旅費支援制度の活用

(平成 21 年度：延べ 9 名)

③IEC (新規分野・産業競争力強化型国際標準提案)に関する受託契約の締結

- ・国際回答原案作成請負契約の締結

- ・基準認証研究開発委託契約の締結

(TC112 インパルス放電計測 WG H20 年度より 3 年間)

④国際会議出席旅費支援 (JSA：日本規格協会) 制度の活用

(平成 21 年度：延べ 5 名)

⑤国際会議の日本開催支援(APC)制度の活用 (平成 21 年度：3 件)

- ・SC17/PT48 (東京会議)

- ・TC106/総会 (東京会議)

- ・TC22/総会(SC22E・SC22F・SC22G・SC22H) (東京会議)

- ・他団体の標準化活動への参画

①日本電気技術規格委員会 (同 技術会議)

②電気設備技術基準国際化調査委員会 (同 低圧設備小委員会, 高圧・特別高圧小委員会)

③電気設備技術基準整備調査委員会

- ④電気用品等規格・基準国際化委員会
- ⑤IEC活動推進会議（APC）（SMB対応委員会，各分科会，運営委員会 他）
- ⑥JIS原案作成委員会（電気設備学会，電気機能材料工業会）

以上